

田川市地域公共交通活性化協議会

平成20年9月9日設置



概要

田川市は、筑豊地区の中核的都市の一つであるが、産業構造の変革等により、人口の減少、高齢化の進展が顕著であり、以前、市内のほぼ全域をカバーしていたバス生活路線は、ほとんどが不採算路線として廃止又は縮小している。そこで、循環バスや福祉バスを含めた地域交通ネットワークを見直し、再構築を図る。

○地域公共交通の現況

- ・JR日田彦山線、後藤寺線
(駅: 田川伊田駅、田川後藤寺駅)
- ・平成筑豊鉄道(株)(伊田線、糸田線、田川線)
- ・(株)西鉄バス
(4路線: 金田・方城線、坂谷～弓削田～後藤寺系統、
田川～行橋線、添田線)
- ・コミュニティバス(運行地域: 田川市内)

○地域公共交通の課題

- ・人口減少及び高齢化による経営環境の悪化
- ・モード間の乗継が不便

○調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・事業者ヒアリング
- ・先進事例調査

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・乗合タクシーの導入検討
- ・デマンド型交通の導入検討
- ・路線バスの再編検討
- ・乗継施設整備の検討

